

総社市都市計画マスタープラン

R8年度～R17年度（2026～2035）

まちづくりの目標

総社市民であることにしあわせを感じられるまち

市民が幸せを感じ、長く安心して暮らせるまちを目指す

※1 総合計画の「やさしさ」を市民のしあわせとして表現

基本目標

※2 総合計画の理念や目標を都市計画空間における具体的目標へ落とし込み、まちの将来像を物理的に構築

〇都市と自然のバランスがとれた持続可能なまち総社（総合計画 基本目標1・2・4）

- ・集約都市、多極ネットワーク型都市構造（1）
- ・市街地整備、産業用地・住宅地の確保（2）
- ・自然環境の保全、自然との共生（1）
- ・集落コミュニティの維持、多様性のある暮らし（4）
- ・市民協働、公民連携のまちづくり（4）

〇人にやさしく、人が中心のまち総社（総合計画 基本目標1・3・4）

- ・中心市街地の活性化、歩いて暮らせる便利なまち（1）
- ・居住誘導、既存ストックの有効活用（1）
- ・地域拠点づくり、住み慣れた地域での生活（1）
- ・ユニバーサルデザイン、居場所づくり（3・4）
- ・防災減災、国土強靱化（1）

〇社会環境の変化、まちづくりの進化に適應できるまち総社（総合計画 基本目標1）

- ・維持管理、長寿命化（1）
- ・地球温暖化対策、環境負荷の低減（1）
- ・デジタル技術（AI・ICT技術）の活用（全般）

総社市総合計画（第3次総合計画）

将来都市像

「挑戦 岡山の新都心 総社」～全国屈指の福祉文化先駆都市～

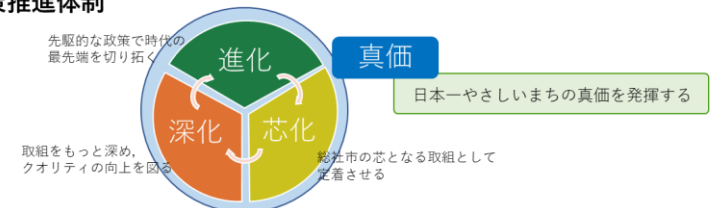
基本理念

日本一市民にやさしいまちを創る

困っている時に相談しやすく、地域の中で助けてもらえる環境が身近にあるまち

基本目標	主な内容（基本施策別一覧表）
1. 住む人にやさしいまちを創る	<ul style="list-style-type: none"> ・こども・若者支援、子育て支援 ・保健、医療、健康増進 ・障がい者福祉、ダイバーシティ ・地域共生社会の実現 ・高齢者福祉 ・都市基盤整備、公共交通、移住定住、空き家対策 ・防災・減災、消防・救急、治山治水 ・防犯・交通安全・消費者保護 ・自然保護、地球温暖化対策
2. 働く人にやさしいまちを創る	<ul style="list-style-type: none"> ・就労支援、働き方改革 ・企業誘致、創業支援、事業所連携 ・農業施策
3. 学ぶ人にやさしいまちを創る	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育・地域教育 ・生涯学習・生涯スポーツ ・文化振興
4. 集う人にやさしいまちを創る	<ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり、市民参画、ボランティア活動 ・大学連携、企業連携、広域連携 ・日本一やさしい市役所の実現
5. みんながワクワクするまちを創る	<ul style="list-style-type: none"> ・観光・地域交流・関係人口拡大、魅力発信

☆基本姿勢となる施策推進体制



【土地利用・市街地整備の方針図】

